

すがわら進 News

川崎市会議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第121号

発行者：公明党川崎市議団
発行人：菅原進
住所：川崎市多摩区登戸3095
電話：044-933-2043
印刷所：光明印刷
(幸区塚越4-345-105)



ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
それがすがわら進の夢です。

平成20年 第5回定例会 すがわら進議員は 5つのテーマについて質問しました。

1 財政について

- (1)市債残高の減少を財政の目標に。
- (2)人件費の削減を。
- (3)地方分権推進のための税源移譲を。

2 川崎港臨海部の活性化について

- (1)川崎港、横浜港、東京港、連携の意義。
- (2)三港連携の共同ビジョンを平成21年度内に。
- (3)三港の特性を活かした役割分担を。
- (4)国際物流の動向と川崎港の役割。

5 地球温暖化防止対策について

平成21年2月に開会する、環境技術や省エネ技術を広く国内外へ発信する「川崎国際環境技術展」について。

3 生田緑地、登戸地域の活性化について

- (1)藤子・F・不二雄ミュージアム立地場所の変更に伴う対処について。
- (2)向ヶ丘遊園跡地利用の計画変更に伴う緑の保全について。
- (3)向ヶ丘遊園駅前ビル内に駅前大学講座を開設へ。

4 中小企業対策について

- (1)緊急雇用支援と再就職支援の実施。
- (2)限度額500万円の「緊急特別融資」の実現。
- (3)緊急経済対策ステップⅢに雇用と融資対策を反映。

すがわら進のプロフィール

●公明党神奈川県本部総合選挙対策局長 ●公明党川崎第3総支部長 ●多摩第2支部長
●中央大学学員会川崎支部長 ●元協議員 ●学校法人中央大学元商議員 ●海城学園海原会常任幹事 ●昭和22年、秋田県生まれ。 ●海城学園中、高、中央大学法学部卒。
●デンマークの船会社マースクラインに18年間勤務。 ●その後、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成11年(1999)に川崎市議会議員に初当選。以来3期連続当選。



市議会議員

市民相談
お気軽に!

控え室 電話：044-200-3361
自宅 電話：044-933-2043
FAX：044-933-1950

すがわら進 小さな声を 大きな力に

●すがわら進のホームページをぜひご活用ください!
URL <http://www.susumu-news.com>
E-mail susumususumu@muf.biglobe.ne.jp

トピックス 藤子・F・不二雄ミュージアム 平成23年秋に開館!!

▼神奈川新聞
2008年12月20日掲載

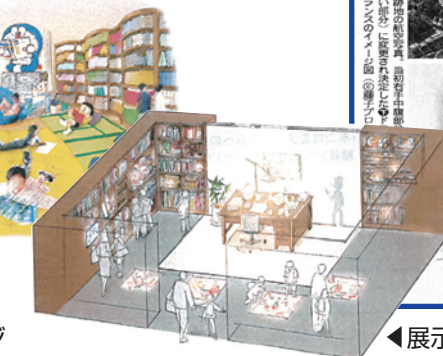
向ヶ丘遊園跡地利用の計画が大きく変わりました。この変更に伴い「ドラえもん」で有名な藤子・F・不二雄氏のミュージアムの立地する場所が変更となりますが、すがわら進議員は計画通り平成23年秋の開館を要望しました。

また、多摩丘陵の緑豊かな自然を次世代に残すために遊園地内の緑地保全も計画通り進める事が確認されました。

ギャラリー▶
「まんがの世界体験ギャラリー」



◀庭のイメージ



原画5万点 11年開館

ドラえもんの魅力一堂に



◀展示室 藤子・F・不二雄氏の世界「先生の部屋」

登戸駅前に「立体駐輪場が完成!」

実現しました

すがわら進議員が以前より要望して来た登戸駅・向ヶ丘遊園駅周辺の駐輪場整備の一環として登戸駅、多摩川口側に第2駐輪場として機械式駐輪場が2月1日よりオープンしました。狭いスペースでもこれにより多くの収容台数が可能! さらに、入庫にかかる時間はたったの5秒! 利用者に大変喜ばれております。



向ヶ丘遊園駅前に完成した大型ビルの中に専修大学のサテライトキャンパスとして各種講座が平成21年1月に開設され、地域貢献に活用して行く事が決定しました。これに伴い市教育委員会が専修大学と連携して行う市民向けの公開駅前講座が従来の要望通りに実現する可能性が強くなりました。

◀神奈川新聞 2008年12月20日掲載

向ヶ丘遊園駅前に完成した大型ビル内に「駅前講座」が開設!

向ヶ丘遊園駅前に完成した大型ビルの中に専修大学のサテライトキャンパスとして各種講座が平成21年1月に開設され、地域貢献に活用して行く事が決定しました。これに伴い市教育委員会が専修大学と連携して行う市民向けの公開駅前講座が従来の要望通りに実現する可能性が強くなりました。

